

生分解性プラスチック素材の製造を始めた牧村プラスチック工業・和歌山工場—和歌山県岩出市



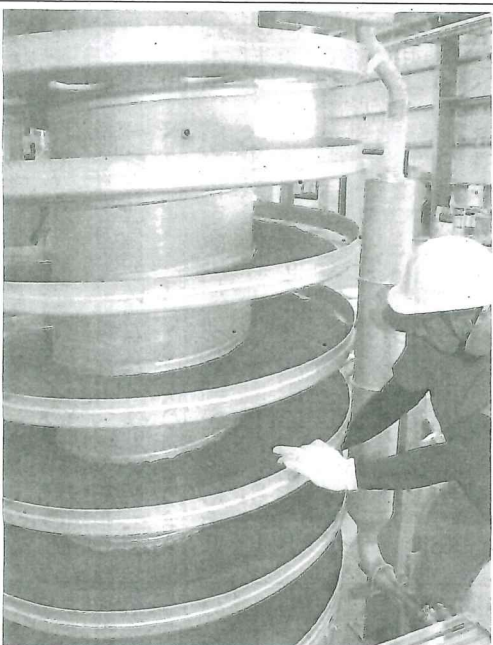
### 大和高田のメーカー 和歌山に新工場

## 環境保全貢献へ普及目指す

大和高田市のプラスチック部品メーカー「牧村プラスチック工業」が和歌山県岩出市に新工場を建設し、本格稼働を始めた。製造しているのは100%天然由来の生分解性プラスチック素材で、これを原料にした商品開発や他メーカーへの素材供給を進めていく考え。同社は「地球の環境保全に貢献できる新素材製造のトップランナーを目指す」としている。

# 生分解性プラスチック素材を製造

主に生物資源が原料の生分解性プラスチックは、最終的に二酸化炭素と水に分解され、自然界で循環可能な素材。従来のプラスチックと異なり、焼却しても二酸化炭素排出量の増減に影響せず、有害物質も発生しない。同社が和歌山工場で製造を始めたのは、日本ペパロン社が特許を持つ生分解性プラスチック「ペパレット」。



和歌山工場で製造されるペパレット

トウモロコシを原料とするポリ乳酸と古紙、天然由来の添加剤を原料とし、強度や耐熱性などで従来のプラスチックより優れた性質を備える。独自の製造プラントで大量生産を可能にし、工夫を重ねて工程の短縮やコストの削減に成功した。同工場は環境省の補助事業を活用し、約10億円を投資して京奈和自動車道・岩出根来インターチェンジ付近に整備。昨年10月に操業を開始した。年間1500トンの製造能力を持ち、今後高級ハンガーを商品化。これに続く商品開発も進め、将来的に幅広い商品展開を目指す。

来は自社製部品を全量、生分解性プラスチックに置き換えることを目指している。同社は現在、大和高田市内の工場ではプラスチック素材の車載部品や家電部品などを製造している。さらに、和歌山工場でペパレットの製造を始めたため、新素材活用の第1弾として高級ハンガーを商品化。これに続く商品開発も進め、将来的に幅広い商品展開を目指す。



▶奈良支局  
〒630-8283  
奈良市油留木町44-2  
TEL0742 (26) 6381  
FAX0742 (27) 2059  
  
販売・配達に関する  
お問い合わせ  
TEL06-6633-9357  
(平日9時~19時、土日  
祝日9時~17時)

情報は  
こちらまで  
Eメール  
nara@sankei.co.jp  
  
ニュースはこちらも  
ほかでは読めない  
関西発  
産経WEST  
sankei.com/west/

奈良市況 9日中央卸売市場 消費税を含む

◆野菜(単位*。=円)			
ミズナ袋	0.20福岡	108	86
シロナ	0.25奈良	140	—
コマツナ	0.20和歌山	140	—
ホウレンソウ	0.15岐阜	237	216
青ネギ	8奈良	8640	6912
シュンギク	0.15奈良	129	108
ダイコン	10青森	1944	1296
西洋ニンジン	10北海道	2808	1728
ハクサイ	15長野	2808	2160
キャベツ	10群馬	1620	864
レタス	10長野	5400	3240
キュウリ	5愛媛	4536	2700
ナス	5奈良	2700	1944
トマト	4愛媛	3240	—
ピーマン	0.15愛媛	162	118
パプリカ	10北海道	3240	1620
タマネギ	20北海道	2916	2700
生シイタケ	0.10徳島	162	108
◆果実(単位*。=円)			
ツガル	10青森	3564	2160
豊水	10奈良	4860	2160
二十世紀	10鳥取	5940	3888
刀根早生	7.5奈良	4320	—
イチジク	0.40奈良	378	270
◆鮮魚(単位1*。=円)			
活ハマチ	徳島	1728	183
活タイ	愛媛	1458	216
活タコ	宮城	2376	1404

「従来のプラスチックに対する規制は今後ますます強まる。環境負荷の小さな新しいプラスチックの可能性を国内外に発信し、資源循環型社会の構築に貢献する」と説明。その上で「課題の一つは、従来素材の3倍程度高い価格。他メーカーへの供給に力を入れ、普及を図って安価な素材にしたい」と話している。